

来心月十二日

# 夏物類改大安買

並沖持姫克くお在宿之收至極涼降臨と私に世々後  
 清涼云々の極樂景は真如極致有は合も亦仍く尚  
 夏と云はれ給ふ故大お買はは益らぬ廣くお掛諸所  
 織元細吟仕地性宜と為相撰しゆ車大安買と云はれ  
 度心願し身兼四月十二日薄涼目ありいかに大安買は  
 同何年と右高より也候其駕り外は法えりて  
 此は云はれ少所用向は候月より並に御備者希に候  
 所迄云々しゆ方へ候は成也心願願し候幾許も奉願上  
 一本面縮單物地 代拾七又外 一皮面中形縮單物地 代七又外  
 一川城東法袴地 代拾七又外 一松坂法袴地 代七又外  
 一漆綴沙肩衣地 代八又外 一は之麻縮單物地 代七又外  
 一洋庚子縮單物地 代七又外 一縮真圓縮單物地 代七又外  
 一系以縮單物地 代八又外 一縮白縮單物地 代七又外

志きてかや志れく  
 けん

谷

斗込かぐら坂上  
 ありぬ年産

如けね  
 一  
 四